

令和 7 年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量の補足資料

関東農政局統計部

【埼玉県の作柄概況】

(生産者が使用しているふるい目幅ベース)

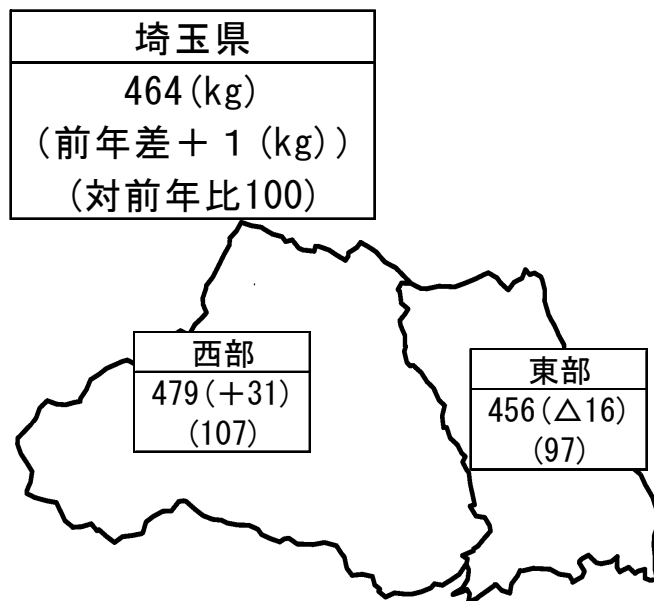
1 埼玉県における令和 7 年産水稻の主食用作付面積は 3 万 600ha (前年産に比べ 2, 200ha 増加) と見込まれる。

2 10月25日現在における埼玉県の10a 当たり予想収量 (生産者が使用しているふるい目幅 (1.80mm) ベース) は464kg (前年に比べ+ 1 kg、対前年比100) と見込まれる。これは、分けつ期に当たる6月中旬以降の天候が順調に推移したことにより、穂数及び1穂当たりもみ数共に前年並みで、全もみ数 (穂数×1穂当たりもみ数) も「前年並み」となり、また、千もみ当たり収量は、出穂期以降、おおむね多照に推移したことから「前年並み」と見込まれるためである。

なお、作柄表示地帯別では、東部で456kg (同△16kg、97)、西部で479kg (同+31kg、107) と見込まれる。

3 主食用作付面積に10a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量 (主食用 (生産者ふるい上米)) は14万2, 000 t (前年産に比べ1万500 t 増加) と見込まれる。

図 作柄表示地帯別10a 当たり予想収量
(10月25日現在)



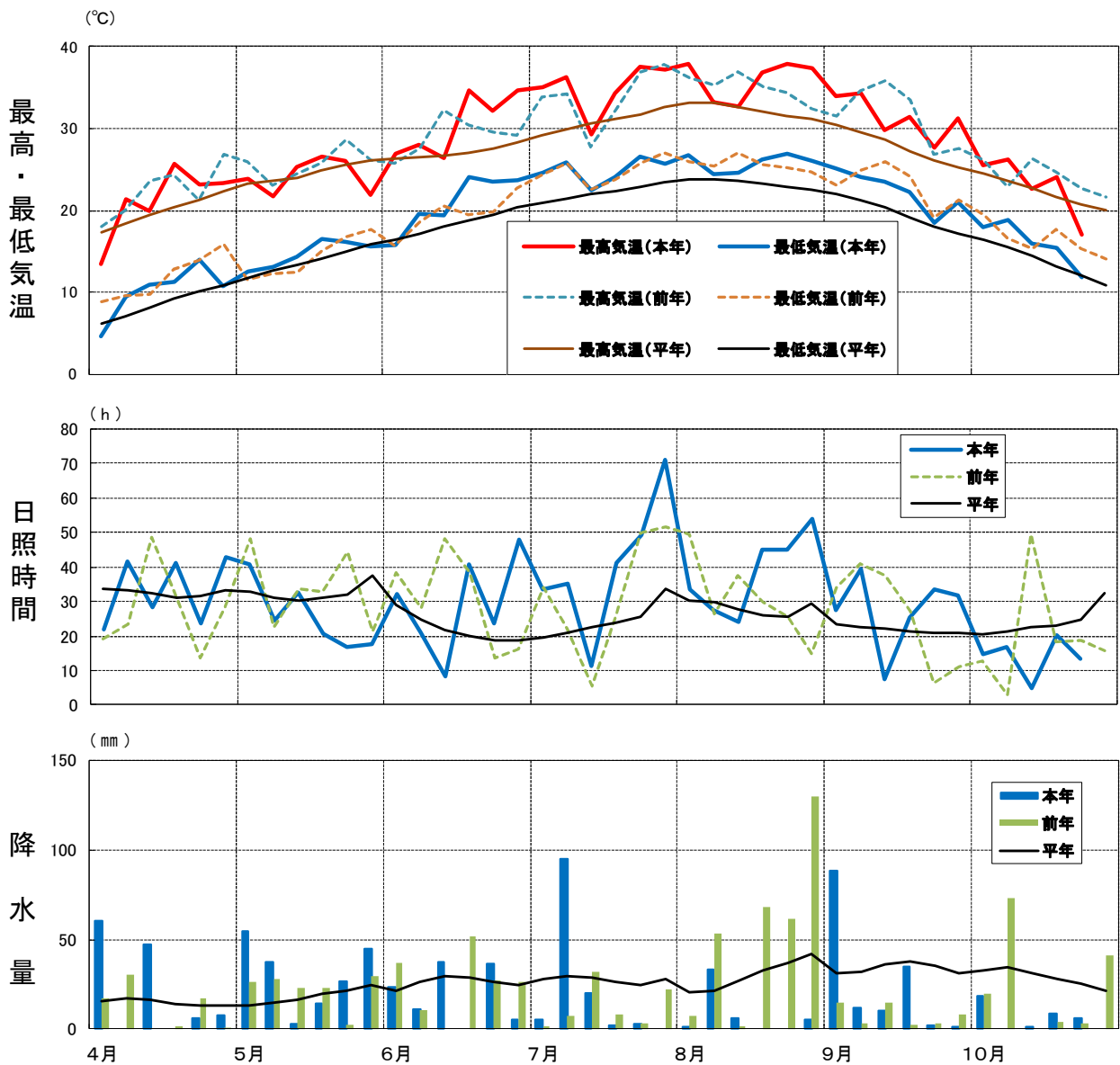
○ この資料は、「令和 7 年産水稻の作付面積及び 10 月 25 日現在の予想収穫量」11 月 18 日公表の補足資料として作成したものです。
詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次の URL から御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR02_11 】 二次元コードはこちら →



令和7年 半旬別気象（熊谷）



資料：気象庁

お問合せ先

◎本統計調査結果について

関東農政局 統計部 統計調査チーム

電話：048-740-5914